

【2017. 5. 12発信：VOL. 1】

VOL. 1は、以下の内容でお届けします。

- 発刊に当たって
 - 国会における活動状況
 - 活動状況
-

■ 発刊に当たって 参議院議員 進藤金日子(かねひこ)

東京では若葉の緑がしみる季節となり、初夏を思わせるような日々が続いています。桜前線は既に北海道まで達しており、北国の春も本番です。

田植えなどの農作業が本格化しており忙しい日々をお過ごしのことと思いますが、例年のない変わりやすい気候が続いていますので、くれぐれも健康にご留意ください。今年こそ災害が少なく、実りの多い秋になることを願っております。

この度、私の国政活動等を皆様にお伝えするため、メールマガジンを発刊することとしました。会館事務所にも多くの方にお越し頂き、現場の声を届けて頂いていますし、私も全国各地にお邪魔し、皆さん方のご意見、ご要望をお聞きするとともに、現場の声を元に、国政の場で元気に活動させて頂いています。もう少し早く発刊することも検討しましたが、国会議員としての活動が本格化していく中で、皆様とのキャッチボールも盛んになってきたことを踏まえ、国会と現場をつなぐ一助になればと思い、この度発刊することとしました。

このメルマガは、会館事務所に来訪頂いた方、各地で名刺を交換させて頂いた方などに随時送信させて頂くこととしています。

是非ご一読頂くとともに、皆様のご感想など率直な声をご返球頂き、今後ともご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

■ 国会における活動状況

平成29年度予算は、3月27日に成立しました。大切な予算ですので、関係者一同で、適正かつ効率的に執行してまいりましょう。

参議院では、2月以降予算をはじめ国会での論戦が本格化する中、私も農林水産委員会をはじめ各種の委員会・調査会で質問する機会があり、皆様から頂いた声、ご意見・ご要望を踏まえ、政府に対し見解を質してきました。

○3月9日 参議院農林水産委員会（農林水産大臣の所信に対する質疑）

- ・米の需要に関する情報提供の在り方
- ・低価格帯米需要に応じた生産拡大策
- ・多様な需要に応じた生産基盤整備の在り方
- ・森林環境税早期創設要望
- ・クリーンウッド法の運用
- ・海洋の環境変化に伴う操業体制の在り方
- ・新規漁業就業者等後継者の育成・確保

○3月21日 参議院東日本大震災復興特別委員会（平成29年度予算委嘱審査）

- ・被災地の農業振興に関する政府の見解
- ・福島県農林水産業再生総合事業の展開方向
- ・福島相双復興官民合同チームの活動充実

- ・農業用排水機上の維持管理に対する助成措置
- ・農地海岸における水門等の自動閉鎖システムへの支援
- ・模範となる事例の横展開の在り方

○4月4日 参議院農林水産委員会（農林物資の規格化等に関する法律(略称：JAS法)及び独立行政法人農林水産消費安全技術センター法の一部を改正する法律案について政府に質疑)

- ・JAS法改正の狙いと他の法案との関連
- ・JAS法改正の意見聴取結果
- ・輸出促進、国際規格化へ向けた取り組み 等

○4月10日 参議院決算委員会（平成27年度決算ほか(財務省、金融庁、農林水産省所管ほか)について政府に質疑)

- ・木造公共施設等の整備における地域材利用促進について
- ・飼料用米の今後の方向
- ・漁港施設の維持管理
- ・農業水利施設の耐震対策

○4月12日 国民生活・経済に関する調査会において参考人に対して質疑

- ・中山間地域における若い女性の増加要因（島根県の例）
- ・地域内発型の産業振興の在り方

○4月13日 参議院農林水産委員会（農業機械化促進法を廃止する等の法律案及び主要農作物種子法を廃止する法律案について参考人及び政府に対し質疑)

- ・種子法廃止の伴う影響、生産体制の強化について 等

※質疑の詳細は参議院インターネット審議中継または参議院会議録を参照下さい。

審議中継 <http://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

会議録 <http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kaigirok/kaigirok.htm>